

# 小学5年 算数 — 解答と解説

**1**

(1)	(2)	(3)
122	5.7	120
21	22	23
(4)	(5)	
30	1	
24	25	

**2**

(1)	(2)	(3)
3240 円	6 個	120
26	27	28
(4)	(5)	(6)
36 度	135 cm <sup>2</sup>	210 cm <sup>3</sup>
29	30	31
(7)		
7		
32		

**3**

(1)	(2)	(3)
2100 円	8 本	14 本
33	34	35

**4**

(1)	(2)	(3)
105 度	140 度	145 度
36	37	38

**5**

(1)	(2)	(3)
51 本	50 本	200 本
39	40	41

**6**

(1)	(2)	(3)
90 cm <sup>2</sup>	144 cm <sup>2</sup>	54 cm <sup>2</sup>
42	43	44

**7**

(1)	(2)	(3)
810 円	2440m以上 2680m未満	3400 m以上 3640 m未満
45	(完答) 46	(完答) 47

**8**

(1)	(2)	(3)
12	15	11 個
48	49	50

(配点) 各5点×30 計150点

下にある「思考スキル」は、問題に取り組むことを通じて、みなさんに身につけてほしい力を表したものです。これらの思考スキルは、算数の問題に限らず、さまざまな場面でも活用することができる大切な力です。解説では、問題ごとに意識してほしい思考スキルを示しています。今後の学習でも、思考スキルを意識して、問題に取り組むとき活用するように心がけてみましょう。

## 思考スキル

### ○じょうほう かくとく情報を獲得する

- ・問題文から必要な情報や条件を正しくとらえる
- ・図やグラフなどから必要な情報を正しくとらえる

### ○情報を活用する

- ・とらえた情報を、他の問いでも活用する
- ・とらえた情報から、さらに別の情報を引き出す
- ・前問が後に続く問いの手がかりとなっていることを見ぬく

### ○再現する

- ・計算を正しく行う
- ・持っている知識を状況じょうきょうに応じて正しく運用する
- ・問いの指示通りの操作そうさを正しく行う

### ○置きかえる

- ・問いの状況を図やグラフなどに表す
- ・問いを別の形に言いかえる
- ・未知のものを自分にとってなじみの形にする
- ・比の値を具体数で表す
- ・数値をあてはめて、特定の状況をとらえる
- ・解答の範囲はんいや大きさを予測する

### ○調べる

- ・方針を立て、考えられる場合をもれや重複なく全て探し出す
- ・書き出すことを通じて、きまりを見つける

### ○順序立てて変化をとらえる

- ・変化する状況を時系列で明らかにする
- ・複雑な状況を要素ごとに筋道立てて明らかにする

### ○一般化する

- ・具体的な事例から、他の状況にもあてはまるような式を導き出す
- ・具体的な事例から、規則やきまりをとらえる

### ○してん視点を変える

- ・図形を別の視点で見る
- ・立体を平面としてとらえる
- ・多角的な視点から対象をとらえる

### ○よくちゆうてき特徴的な部分に注目する

- ・等しい部分に注目する
- ・変化しないものに注目する
- ・和、差や倍数関係に注目する
- ・規則や周期に注目する
- ・対称性たいしょうせいに注目する
- ・際立った部分(計算式の数、素数、約数、平方数、…など)に注目する

### ○特定の状況を仮定する

- ・極端きょくたんな場合から考える(もし、全て…なら)
- ・不足を補ったり、余分を切りはなしたりして全体をとらえる
- ・複数のものが移動するとき、特定のもののだけを移動させて状況をとらえる

## 【解説】

- ② (1) (分数の計算)
- A1**
- 再現する**

$$4860 \times \frac{2}{3} = 3240 \text{ (円)}$$

- (2) (約数の個数)
- A1**
- 再現する**

50の約数は1、2、5、10、25、50の6個あります。

- (3) (最小公倍数)
- A1**
- 再現する**

24の倍数は24、48、72、96、120、…、

40の倍数は40、80、120、160、…、なので、最小公倍数は120です。

(別解)すだれ算を用いると

$$\begin{array}{r} 8 \ ) \ 24 \ 40 \\ \underline{3 \quad 5} \quad \rightarrow 8 \times 3 \times 5 = 120 \end{array}$$

- (4) (平行四辺形の角)
- A1**
- 再現する**

平行四辺形の角は同じ角度が2つずつあります。その1つずつの和は180度になるので、

$180 - 36 = 144$  (度)より、残りの3つの角は、36度が1つ、144度が2つです。

よって、最も小さい角は36度。

- (5) (三角形の面積)
- A1**
- 再現する**

三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求められるので、 $15 \times 18 \div 2 = \underline{135}$  (cm<sup>2</sup>)

- (6) (直方体の体積)
- A1**
- 再現する**

直方体の体積は、たて×よこ×高さで求められるので、 $7 \times 6 \times 5 = \underline{210}$  (cm<sup>3</sup>)

- (7) (周期)
- A2**
- 再現する**

$$\frac{1}{14} = 1 \div 14 = 0.07142857142857 \dots$$

この小数は、小数第2位以降「7、1、4、2、8、5」の6つの数字がくり返しあらわれます。

20番目の数字は、 $(20 - 1) \div 6 = 3$ あまり1より、4回目のくり返しの中の1番目なので7。

## ③ (つるかめ算)

(2)は、つるかめ算の<sup>きほんてき</sup>基本的な考え方を<sup>かくにん</sup>確認する問題です。2量のうち、全ての数量を一方だけと<sup>かてい</sup>仮定する<sup>きょくたん</sup>極端な状況を<sup>じょうきょう</sup>作り出し、<sup>じっさい</sup>実際の数量との差に注目します。(3)は、(2)を利用して差が最も小さくなる場合を調べます。もれなく調べるために、どのようなことができるか、考えてみましょう。

- (1)
- A1**
- 情報を獲得する**

$$(150 + 60) \times 10 = 2100 \text{ (円)}$$

- (2)
- A2**
- 情報を獲得する**
- 特定の状況を仮定する**

(1)から、ボールペンをえんぴつに交換すると1本あたり  $150 - 60 = 90$  (円)ずつ減るので、金額を1920円にするために交換する本数は  $(2100 - 1920) \div 90 = 2$  (本)

よって、ボールペンの本数は  $10 - 2 = \underline{8}$  (本)

(3) B1 情報を活用する 調べる

(2) のとき、ボールペンは  $150 \times 8 = 1200$  (円)、えんぴつは  $60 \times 12 = 720$  (円)

ここから、ボールペンをえんぴつに交換しながら、次の表のようにそれぞれの金額の差を調べます。

ボールペン	8本 1200円	7本 1050円	6本 900円	5本 750円
えんぴつ	12本 720円	13本 780円	14本 840円	15本 900円
金額差	480円	270円	60円	150円

以上より、金額の差がもっとも少ないときのえんぴつの本数は14本。

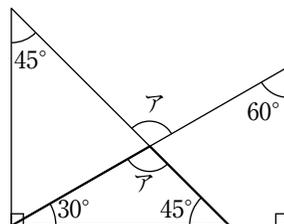
4 (角度)

三角定規を重ねたときにできる角の大きさを求める問題です。わかっている角の大きさや等しい角を図に書きこむことで、他の角の大きさに気づくこともあります。また、三角形の外角は、今後さまざまな場面でも利用します。意識しておきましょう。

(1) A2 情報を獲得する

右の太線の三角形に注目すると、アの角度は

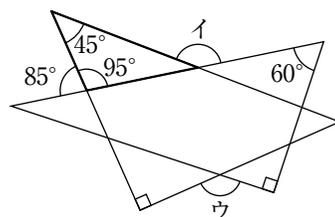
$$180 - (30 + 45) = \underline{105} \text{ (度)}$$



(2) A2 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

イは右の太線の三角形の外角にあたるので、

$$45 + 95 = \underline{140} \text{ (度)}$$



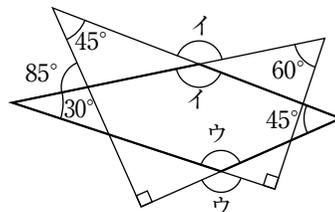
(3) A2 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

右の太線の四角形に注目すると、

(2) よりイは140度なので、

ウの角度は、

$$360 - (140 + 30 + 45) = \underline{145} \text{ (度)}$$



## ⑤ (植木算)

旗の本数と間かくの数の関係を<sup>かくにん</sup>確認する問題です。問題に示されている条件を正しく読み取ることが大切です。また、(3)は、問題文の表現にまどわされないように、何を求めればよいかを<sup>てきせつ はんたん</sup>適切に判断しましょう。

## (1) A2 情報を獲得する 再現する

300mの道に6m間かくで赤い旗を立てるので、

$$300 \div 6 = 50 \rightarrow \text{間かくの数}$$

旗の本数は間かくの数より1多いので、

$$50 + 1 = 51 \text{ (本)}$$

## (2) B1 情報を活用する 特徴的な部分に注目する

(1)と同様に5m間かくで青い旗を立てるので、旗の本数は

$$300 \div 5 + 1 = 61 \text{ (本)} \rightarrow \text{青い旗だけの場合}$$

ここで、赤い旗と青い旗が重なるのは、6mと5mの最小公倍数の30m間かくになるので、

$$300 \div 30 + 1 = 11 \text{ (か所)} \rightarrow \text{赤い旗と青い旗が重なる場所}$$

よって、青い旗の本数は、 $61 - 11 = 50$  (本)

## (3) B1 情報を活用する 順序立てて変化をとらえる

2m以上間かくが開いているところに黄色い旗を1m間かくで立てると、

はしからはしまで1m間かくで、いずれかの旗が立つことになるので、

すべての旗の数の合計は、 $300 \div 1 + 1 = 301$  (本)

よって、黄色の旗の本数は、

$$301 - (51 + 50) = 200 \text{ (本)}$$

## ⑥ (立方体)

立方体の面どうしがくっついている部分が多くなるほど表面積は小さくなるため、全体の形が立方体に近づけば近づくほど、その表面積は小さくなります。この問題は表面積を正しく求められるかどうかだけでなく、立体の表面積が形によってどう変化するのかを正しく見抜く力を試しています。

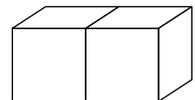
## (1) A2 情報を獲得する

1辺3cmの正方形が何面あるのかを考えます。

立方体2個のうち、1面ずつがくっついているので、

$$6 \times 2 - 2 \times 1 = 10 \text{ (面)}$$

よって、 $3 \times 3 \times 10 = 90$  (cm<sup>2</sup>)



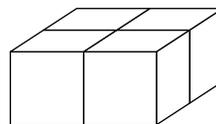
## (2) B1 調べる 特徴的な部分に注目する

4個の立方体を組み合わせて表面積がもっとも小さくなるのは、

右の図のように4か所をくっつける場合です。

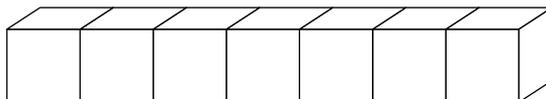
表面の面の数は、 $6 \times 4 - 2 \times 4 = 16$  (面)

よって、 $3 \times 3 \times 16 = 144$  (cm<sup>2</sup>)



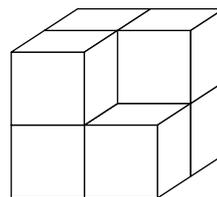
- (3) **B2** 情報を活用する 調べる 特徴的な部分に注目する

表面積がもっとも大きい立体の例は、右の図のようにまっすぐ組み合わせたものです。



くっついているのは6か所なので、表面の面の数は、 $6 \times 7 - 2 \times 6 = 30$  (面)

表面積がもっとも小さい立体は、右の図のように1辺6cmの立方体から1辺3cmの立方体が1個欠けているように組み合わせたものです。



この立体の表面積は1辺6cmの立方体と等しいので、表面の面の数は、 $4 \times 6 = 24$  (面)

よって、表面積の差は、

$$3 \times 3 \times (30 - 24) = 54 \text{ (cm}^2\text{)}$$

7 (数の範囲)

料金が<sup>かいだん</sup>段階的に増えていく問題です。「以下」と「未満」の違いに注意しましょう。加算されるタイミングをかんちがいすると1つずれてしまいます。また、(3)ではおつりが500円以上にはならないことにも注意しましょう。

- (1) **B1** 情報を獲得する 再現する

$2\text{km} = 2000\text{m}$ なので、 $(2000 - 1000) \div 240 = 4$ あまり40 → 5回加算

よって、 $410 + 80 \times 5 = 810$  (円)

- (2) **B2** 情報を活用する 順序立てて変化をとらえる

加算された回数を求めると、 $(970 - 410) \div 80 = 7$  → 7回加算

7回目に加算される<sup>きょり</sup>距離は、 $1000 + 240 \times (7 - 1) = 2440$  (m)

8回目の加算される距離は、 $1000 + 240 \times (8 - 1) = 2680$  (m)

よって、2440 m 以上2680 m 未満。

- (3) **B3** 情報を活用する 調べる 順序立てて変化をとらえる

1500円以下でもっとも高い<sup>うんちん</sup>運賃のときのおつりは、 $(1500 - 410) \div 80 = 13$ あまり50

より、50円。

ここから加算回数が1回減るごとに運賃が80円ずつ安くなるので、おつりとして考えられる金額と、そのときのもっとも少ない<sup>こうか</sup>硬貨の枚数を調べます。

加算 (回)	13	12	11	10	9	8
おつり (円)	50	130	210	290	370	450
硬貨 (枚)	1	4	3	7	6	5

ここで、おつりの硬貨が3枚になる可能性<sup>かのうせい</sup>があるのは210円だけなので、加算回数は11回。

11回目に加算される距離は、 $1000+240 \times (11-1) = 3400$  (m)

12回目に加算される距離は、 $1000+240 \times (12-1) = 3640$  (m)

よって、3400m 以上3640m 未満。

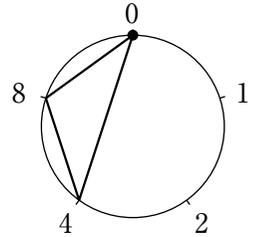
### ⑧ (数の性質)

問題に示されている例から規則<sup>きそく</sup>を読み取り、活用します。(1)は規則を正しく読み取れるかどうか、(2)は規則を活用できるかどうかを問う問題です。(3)は、数が大きい場合を表にして調べ、円周上に必要な点の数を求めます。解説の表から規則的な変化をとらえることで、1000より大きい場合に必要な点の数をすることもできます。

#### (1) B1 情報を獲得する

右の図のようにA～Eに0、1、2、4、8の数をあてはめると、例の丸数字は線で結んだそれぞれの数の和になっています。

よって、 $0+4+8=12$



#### (2) B2 情報を活用する 置きかえる

すべての点を線で結ぶと、その図で表せる最大の数となります。

$0+1+2+4+8=15$

#### (3) B3 一般化する 調べる 順序立てて変化をとらえる

ここでは各点の数ははじめが0、次が1で、それ以降は時計回りに2倍になっています。

円周上の点の数と、それぞれの最大の数、数の合計を表に整理すると、

点の数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
最大の数	0	1	2	4	8	16	32	64	128	256	512
数の合計	0	1	3	7	15	31	63	127	255	511	1023

よって、1000を表すために必要な円周上の点の数は11個。

# 小学5年 社会 — 解答と解説

## 1

問1	問2		問3	問4	問5
イ	0.125	(km)	ウ	イ	ア
21	22	23	24	25	

問6			問7
X	南	Y	入(出) エ
	26	27	28

## 2

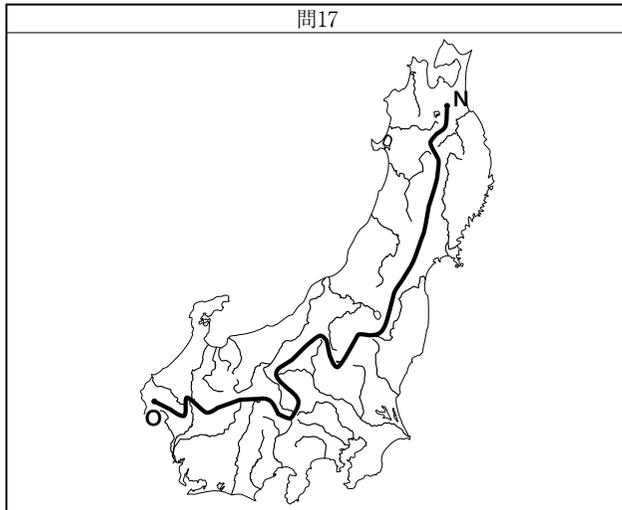
問1	問2			問3
ウ	(1)	イ	(2)	竹 (島) オホーツク (海)
29	30	31	32	

問4	問5	問6	問7
エ	シラス (台地)	イ	ウ
33	34	35	36

問8		問9			問10			
D	12	E	188	⑨	90	⑩	180	本初子午 (線)
	37		38		39		40	41

問11							
F	24	G	360	H	1	I	2
	42		43		44		45

問12	問13	問14	問15	問16
ウ	エ	ア	フォッサマグナ	オ
46	47	48	49	50



問18

P	名前	オ	場所	c	(完答) 52
Q	名前	イ	場所	h	(完答) 53
R	名前	エ	場所	g	(完答) 54
S	名前	ウ	場所	b	(完答) 55
T	名前	ア	場所	f	(完答) 56

問19		問20	
(1) ウ	(2) ア	(1) ア	(2) イ
57	58	59	60

問20

(3) 夏は南東から吹いてくる湿った空気を含んだ季節風が山地にあたって太平洋側に雨を降らせるため、新潟県側では乾いた空気となるから。

61

問21

大潟村は八郎潟を干拓した湖底に開村したから。

62

**3**

問 1

a	工	b	キ	c	カ	d	ウ
63	64	65	66				

(配点)  
 ② 問20 (3)、問21 各5点  
 問17 4点  
 上記以外 各2点 計100点

【解 説】

① 地形図に関する問題

問 1 A1 想起

主曲線は地形図では細い実線で示される線で、5万分の1地形図では20m間隔、2万5千分の1地形図では10m間隔で示されます。太い実線で示されるのは計曲線で、5万分の1地形図では100m間隔、2万5千分の1地形図では50m間隔で示されます。

問 2 A2 想起 変換

$1\text{ cm} \times 25000 = 25000\text{ cm} = 250\text{ m} = 0.25\text{ km}$ 、 $2\text{ cm} \times 25000 = 50000\text{ cm} = 500\text{ m} = 0.5\text{ km}$ となります。従って $0.25 \times 0.5 = 0.125\text{ km}^2$ となります。

問 3 A2 想起 カテゴリライズ

Bの地図記号は広葉樹を示していて、広葉樹には他にくぬぎやしい、かしなどがあります。すぎは針葉樹で、地図記号ではAで示されます。針葉樹には他にまつやとうひ、もみなどがあります。

問 4 A1 想起

Aは町・村役場、イは灯台、ウは電波塔、エは煙突の地図記号です。

問 5 A2 想起 変換

地図は方位記号がない場合、原則として上が北となっています。工場の地図記号はです。

問 6 A2 変換 理由・根拠

(X)Fの区画は問5よりD駅の南側であることが分かります。(Y)D駅への入口・出口がないため、Fの区画からD駅へ向かうためには大きく回り道をしなければならず、不便なため開発が進まなかったことが分かります。

問 7 A2 想起 カテゴリライズ

税務署は、裁判所は、警察署は、消防署はの地図記号でそれぞれ示され

ます。消防署の記号は、昔火を消す道具として使用されていた「さすまた」を図案化したものです。

② 日本の地理に関する問題

問 1 A1 比較・対照

四国の約2倍が九州、九州の約2倍が北海道、北海道の約3倍が本州ですので、 $2 \times 2 \times 3 = 12$ 倍となります。ちなみに本州の面積は約231231km<sup>2</sup>、四国の面積は約18804km<sup>2</sup>、北海道は約78421km<sup>2</sup>、九州は約44513km<sup>2</sup>です。

問 2

(1) A2 想起 カテゴリライズ

日本の最西端にあり沖縄県にある与那国島は、面積約29km<sup>2</sup>、人口は2017年2月現在で約1700人の島です。日本の最東端にある南鳥島は面積1.5km<sup>2</sup>の島で、島には海上自衛隊、気象庁などの職員のみが交代で駐在しています。日本の最北端の択捉島はロシアに占領されていますので日本人は居住していません。日本の最南端の沖ノ島島はさんご礁からなる、周囲11kmの無人島です。

(2) A1 想起

竹島は隠岐諸島の北西159kmにある、島根県に属する島です。現在韓国が領有を主張し領土問題が起きています。韓国側では独島(トクト)と呼んでいます。

問 3 A1 想起

オホーツク海は大陸棚が約半分を占めていて、水産資源が豊富です。「オホーツク」はロシア語に由来する名称です。網走や紋別などのオホーツク海沿岸には、毎年1月下旬から海面を漂流する氷である「流氷」が流れ着きます。

問 4 A1 想起

たらは北半球の寒冷な海で漁獲され、北海道が全国一位の漁獲量です。日本の周囲には暖流の日本海流（黒潮）、対馬海流と寒流の千島海流（親潮）、リマン海流が流れています。

問5 **A1** 変換 想起

C1の薩摩半島、C2の大隅半島に広がる火山灰からなるシラス台地は、水持ちが悪く水が地中にしみこみやすいことから、灌漑施設を設けるなどしない限り稲作にはあまり適しません。また雨などで水分を多く含むと崩れやすくなります。

問6 **A2** 想起 カテゴリーズ

リアス海岸は、岬と入り江が鋸の歯のように並んでいる海岸です。入り江はV字形になっていて、奥にいくに従って狭まっているため、津波の被害が大きくなりやすくなっています。リアスとはスペイン語で入り江を意味するリアの複数形です。日本では東北地方の太平洋側の三陸海岸の他に、愛媛県の宇和海周辺、福井県などの若狭湾、三重県の志摩半島にある英虞湾周辺などで見られます。有明海は佐賀県や福岡県に面している湾で、干満の差が大きいため、鎌倉時代から干拓が進められてきました。

問7 **A2** 変換

日本の人口密度は1億2656万人÷38万km<sup>2</sup>で求められます。アジアで日本より人口密度が高い国としては、2017年でインドの408人/km<sup>2</sup>、韓国の505人/km<sup>2</sup>、バンラデシュの1116人/km<sup>2</sup>などがあります。

問8 **A1** 想起

領海は国家の主権が及ぶ地域で、海岸線から12海里までと定められています。排他的経済水域は領海を除く海岸線から200海里までと国連海洋法条約で定められてい

ます。この範囲内での資源の探査や開発などについて沿岸国の主権が認められています。排他的経済水域の設定により、この水域で漁業を行うには沿岸国の許可が必要となり、これによって日本の遠洋漁業は大きな打撃を受けました。それ以外の海域は公海とされており、航行の自由や、一定の条件下での漁獲の自由などが認められています。

問9 **A1** 想起

⑨緯度は0度の赤道を基準とし南北を90度に分けます。⑩経度は0度の本初子午線を基準として、東西をそれぞれ180度に分けて数えます。

問10 **A1** 想起

イギリスのロンドンにある旧グリニッジ天文台を通る経線を0度とすることが、1884年に定められました。日本や中国では北を子、南を午と表したので、北（＝子）と南（＝午）を結ぶ経線は子午線とも呼ばれ、0度の子午線を特に本初子午線といいます。

問11 F・D **A1** 想起 / H・I **A1** 変換

地球は360度を約24時間で1回転しますので、 $360 \div 24 = 15$ 度となり、1時間に15度回転することが分かります。したがって経度15度で1時間の時差が生じることになり、日本の最東端と最西端では計算上は時差が2時間あることになります。

問12 **A2** 想起 変換

日本は1886年に兵庫県明石市などを通る東経135度の経線を標準時子午線として定め、1888年に実施しました。

問13 **A2** 想起 変換

地球の地表下にはプレートと呼ばれる板状の岩盤があります。日本の周辺は太平洋プレート、北アメリカプレート、フィリピン

ン海プレート、ユーラシアプレートの4つのプレートが接する地域となっていて、2011年3月の東北地方太平洋沖地震は、太平洋プレートが北アメリカプレートにもぐり込むことによって形成された日本海溝付近を震源として発生しました。

問14 B1 想起 立証 カテゴリーズ

火山灰とは直径が2mm以下の細かい粒で、農作物に降下すると農作物の生長を阻害します。また大量に放出された場合、日照を遮り異常気象の原因となります。

問15 A1 想起

フォッサマグナは、本州を東北日本と西南日本に分ける大地溝帯で、ドイツ人のナウマンによって名付けられました。西側は、糸魚川市と静岡市を結ぶ線となっています。

問16 A1 想起

日本アルプスとは飛騨山脈・木曾山脈・赤石山脈の3つの山脈のことで、それぞれ北アルプス、中央アルプス、南アルプスと呼ばれることもあります。イギリス人によって命名されました。飛騨山脈は富山県、新潟県、岐阜県、長野県に、木曾山脈は長野県、岐阜県、愛知県に、赤石山脈は長野県、山梨県、静岡県にそれぞれまたがって連なっています。

問17 B2 抽象・具体 変換

分水嶺とは川の流域の境界にあたり、東日本の東北地方では奥羽山脈などで、関東地方では越後山脈などで太平洋側と日本海側の分水嶺を多く見ることができます。

問18 A2 抽象・具体 変換

Pの平野を流れる川は最上川、Qの平野に見られる用水路は吉野川より引水する香川用水、Rの平野の3つの大きな川とは木曾川、長良川、揖斐川、Sの平野を流れる

のは十三湖に注ぐ岩木川、Tの平野を流れる日本で最も長い川は信濃川です。aは十勝平野、bは津軽平野、cは庄内平野、dは仙台平野、eは関東平野、fは越後平野、gは濃尾平野、hは讃岐平野、iは高知平野、jは筑紫平野です。

問19

(1) A2 理由・根拠 カテゴリーズ

扇状地は、川が山地から平地に流れ出るところに形成される地形で、扇央と呼ばれる中央部は水はけが良いため、土地改良工事が実施されない限り水田に利用されることはありませんでした。農業で使用する場合、以前は桑畑や利用せずに雑木林となっていることが多く見られましたが、近年は果樹園に利用されることが多くなっています。

(2) B1 変換 抽象・具体

扇状地は土砂などが山側を頂点として扇状に堆積した地形です。イはなだらかな谷、ウは小さな山、エは中央部が周囲より高くなっている地形を示しています。

問20

(1) A2 変換 抽象・具体

中央高地の気候は、周囲を高い山で囲まれているため降水量が少なく夏と冬の気温の差が大きいという特色があります。イは太平洋側の気候、ウは北海道の気候、エは南西諸島の説明です。

(2) A2 変換 抽象・具体

Vの潮岬は太平洋側の気候の特色を示す地域なので、イとなります。アは上越市高田、ウは高松市、エは奄美市名瀬の雨温図です。アは日本海側の気候、ウは瀬戸内の気候、エは南西諸島の気候の特色を示しています。

(3) B2 変換 理由・根拠 比較・対照

冬は大陸に高気圧、海洋に低気圧ができるため、季節風が大陸から海洋に吹きます。夏はその逆になります。そのため[図4]の空気の流れが逆になり、夏はXの気候区で雨が多くなり、Wの気候区に属する新潟県では雨が比較的少なくなります。

**問21** **B2** **変換** **比較・対照** **理由・根拠**  
 八郎潟は、かつては面積が約223km<sup>2</sup>と琵琶湖に次ぐ面積の湖でした。1957年から干拓が開始され1964年に完成し大潟村がつくられました。大潟村は干拓された旧湖底にあるため、海面下の土地が広がっています。現在あきたこまちなどの生産が盛んで、村内では北緯40度の緯線と東経140度の経線が交わっています。

d 神奈川県は2018年2月現在で約916万人で、全国で第2位となっています。面積は全国で5番目に狭い約2416km<sup>2</sup>しかないため、人口密度は3791.3人/km<sup>2</sup>と東京都、大阪府に次いで高くなっています。

(記述問題の採点について)

- ・解答の字数制限に従っていない場合…不正解
- ・明らかな誤字・脱字がある場合…－1点
- ・文章・文末表現の不備がある場合…－1点

**③ 都道府県に関する問題**

最初にア～クの都道府県を確定します。アは島根県、イは東京都、ウは神奈川県、エは長野県、オは高知県、カは愛知県、キは新潟県、クは群馬県です。

**問1** **A2** **想起** **変換**

a 長野県の平均標高は約1132mです。2位の山梨県は995m、3位の群馬県は764m、4位の岐阜県は721m、5位の富山県は665mとなっています。また長野県の面積は約13562km<sup>2</sup>で、福島県の約13784km<sup>2</sup>に次いで全国第4位です。

b 新潟県の低地の面積は約2775km<sup>2</sup>で、北海道の9794km<sup>2</sup>に次いでいます。第3位の秋田県は約2453km<sup>2</sup>です。また新潟県の面積は約12584km<sup>2</sup>で全国第5位です。

c 愛知県の市の数は38市で、埼玉県の40市に次いでいます。千葉県は37市、北海道は35市、大阪府は33市です。また愛知県の人口は約753万人で、2018年2月現在で全国で第4位となっています。

# 小学5年 理科 — 解答と解説

## 1

(1)					
A	ウ	B	ア	C	カ
	21		22		23

(2)	(3)	(4)	(5)
A	ア・エ	タンパク質	ア・イ・エ
24	(完答) 25	26	(完答) 27

(6)										
空	気	中	の	酸	素	を	取	り	入	れ
る	こ	と	が	で	き	な	い		か	ら。
										28

(7)					
①	イ	②	ア	③	イ
	29		30		31

## 2

(1)				(2)			
①	酸素	②	ちっ素	固体	オ	液体	イ
	32		33		34		35

(3)	(4)
ウ	イ
36	37

(5)			(6)				
酸素	I	二酸化炭素	A	酸素	A・カ	二酸化炭素	A・I・キ
	38		39		(完答) 40		(完答) 41

**3**

(1)	(2)	(3)
西	I	54 度
42	43	44

(4)	(5)
ウ	Y
45	46

**4**

(1)	(2)	(3)
2 個	3 通り	3 通り
47	48	49

(4)	(5)
11 通り	6 通り
50	51

- (配点)
- |   |                                 |                                 |   |                            |   |           |   |           |         |
|---|---------------------------------|---------------------------------|---|----------------------------|---|-----------|---|-----------|---------|
| <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td>(1) (7) 各2点×6=12点<br/>他各4点×5=20点</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td>(1) 各2点×2=4点<br/>他各3点×8=24点</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td>各4点×5=20点</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td>各4点×5=20点</td></tr> </table> | 1                               | (1) (7) 各2点×6=12点<br>他各4点×5=20点 | 2 | (1) 各2点×2=4点<br>他各3点×8=24点 | 3 | 各4点×5=20点 | 4 | 各4点×5=20点 | } 計100点 |
| 1   | (1) (7) 各2点×6=12点<br>他各4点×5=20点 |                                 |   |                            |   |           |   |           |         |
| 2   | (1) 各2点×2=4点<br>他各3点×8=24点      |                                 |   |                            |   |           |   |           |         |
| 3   | 各4点×5=20点                       |                                 |   |                            |   |           |   |           |         |
| 4   | 各4点×5=20点                       |                                 |   |                            |   |           |   |           |         |

【解説】

① 種子のつくりと発芽<sup>はつが</sup>についての問題

(1) A1 知識

図1のダイズの種子において、Aは子<sup>し</sup>葉、Bは種皮<sup>しゅひ</sup>、Cは幼芽<sup>ようが</sup>にあたります。種皮は種子の内部を守るはたらきがあり、幼芽は発芽した後で本葉となります。ダイズは無<sup>む</sup>はい乳種子<sup>にゅうしゅじ</sup>なので乳はありません。

(2) A1 知識

子葉の部分は2枚に分かれていて、はじめに地上へと出てくるふた葉になるので、Aが答えとなります。ダイズの種子において子葉は、ふた葉になるとともに発芽するときの栄養分をたくわえる部分にもなっています。

(3) A2 知識 比較

クリとアサガオは、ダイズと同じように子葉の部分に発芽のための栄養分をたくわえています。カキやトウモロコシ、イネなどは有<sup>あ</sup>はい乳種子<sup>にゅうしゅじ</sup>とよばれていて、はい乳に栄養分をたくわえています。

(4) A2 知識 根<sup>こん</sup>抛<sup>りゅう</sup>

多くの種子には、その植物が光合成を行うことによってつくったでんぷんがたくわえられていますが、根<sup>こん</sup>のまわりで根粒菌<sup>こんりゅうきん</sup>と共生しているダイズは、種子の中にタンパク質が多くふくまれています。

(5) A2 知識 比較

とうふ・きなこ・しょうゆ・みそなどは、ダイズの種子を原料として作られている食品ですが、ポップコーンはトウモロコシの種子から作られる食品で、グリーンピースはエンドウの種子をそのまま食品としたも

のです。

(6) B2 知識 根<sup>こん</sup>抛<sup>りゅう</sup> 具<sup>ぐ</sup>体<sup>たい</sup>

種子が発芽するためには、水があること・空気を取り入れられること・適当な温度であることの3つの条件すべてがそろわなければなりません。図2のようにダイズの種子のすべてが水につかっているときは、発芽に必要な空気(酸素)を十分に取り入れることができないため、発芽することができません。

(7) B1 根<sup>こん</sup>抛<sup>りゅう</sup> 比<sup>ひ</sup>較<sup>かく</sup>

発芽のときに必要でなかった日光は、本葉が広がって成長していくためには必要となるため、暗い場所で育てたダイズのくきは細く葉の色もうすくなくなってしまいます。また、日光を求めようとして上へと伸びるために背だけはより高くなりますが、このまま暗い状態が続いていると、光合成ができないためにやがてかれてしまいます。

② 酸素と二酸化炭素についての問題

(1) A1 知識

空気にふくまれる気体は、ちっ素が約78%で最も多く、次に多いのが酸素で約21%ふくまれています。その他の気体としては、アルゴンや二酸化炭素などがふくまれています。

(2) A1 知識

過酸化水素水(オキシドール)に、分解する速さを速くする(このようなのはたらきをする物質<sup>しよくばい</sup>を触媒<sup>しよくばい</sup>といいます)ために黒色で粉末状の固体である二酸化マンガンを加えることで、過酸化水素が分解されて、酸素が発生します。

(3) **A1** 知識

酸素は空気よりわずかに重い気体ですが、酸素は水にとけにくい性質があるので、イの下方置換(法)よりもウのような水上置換(法)で集めると、まわりの空気とまざり合うことなく純すいな酸素が集められます。

(4) **B1** 根拠 比較

過酸化水素を分解することによって酸素が発生するため、反応が進んで酸素のあわが出なくなったときは、新たに過酸化水素水を追加して入れると再び酸素が発生するようになります。過酸化水素が分解する速さを速くする目的で加えた二酸化マンガンは変化していないため、新たに加えても酸素は発生しません。

(5) **A1** 知識

酸素にはものが燃えるのを助けるはたらきがあるため、火のついたろうそくを入れると、大きなほのおをあげて燃えるようになります。一方、二酸化炭素は燃えるのを助けるはたらきはなく、またその気体自身が燃えることもないため、ろうそくの火が消えてしまいます。

(6) **A2** 知識 比較

酸素は同じ体積の空気の重さとくらべて約1.1倍の重さなので、空気よりわずかに重いといえます。また、無色無臭で水にとけにくい気体です。一方、二酸化炭素は同じ体積の空気の重さとくらべて約1.5倍の重さで空気より重く、無色無臭の気体です。また、二酸化炭素は水にとけて酸性の炭酸水となり、石灰水に通すと白くにごる性質があります。

## ③ 太陽の動きについての問題

(1) **A1** 知識

日本では太陽は東の地平線から右上に向かってのぼり、南の空を通り、右下に向かって西の地平線にしずむように見えます。したがって、図1のAが南、Bが東、Dが西の方角になります。

(2) **A2** 知識 根拠

地球が自転する速さは一定なので、透明半球上に記録した1時間ごとの太陽の位置も等しい間隔でなります。

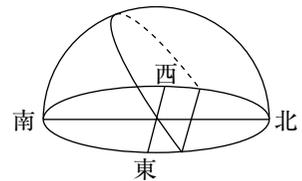
(3) **B1** 知識 抽出

点Hはちょうど南中したときの太陽の位置を示しているので、図1のAの角度はこの日の南中高度を表しています。春分の日この日の南中高度は、『 $90 - (\text{その地点の緯度})$ 』で求められるため、今回の観測地点となっている北緯36度の場所での南中高度は、 $90 - 36 = 54$ (度)になります。

(4) **A2** 知識 根拠

春分の日から3か月経過するとおよそ夏至の日になっているため、太陽は少し北にずれた東の地平線からのぼり、南の高い空を通過して、少し北にずれた西の地平線にしずみます。こ

のことから図のようになり、ウが答えとなります。

(5) **A2** 知識 根拠

地面に立てた棒のかげは、太陽がある方角とは反対方向にのびるので、太陽が東→南→西へと動いていくときに、かげの先た

んは西→北→東へと移動していきます。このことから、答えはYとなります。

4 てこのつり合いについての問題

(1) B1 根拠 置換

てこが時計回りにも反時計回りにもかたむかずにつり合うのは、支点からの長さとその場所にはたらく力の大きさの積で示されるかたむけるはたらき(これをモーメントといいます)が等しくなったときです。図1のように、右側6番の穴に1個のおもりをつるしたことによる時計回りにかたむけるはたらきは、 $6(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) = 6$ になっているので、 $6 \div 3 = 2(\text{個})$ のおもりを左側3番の穴につるせば、反時計回りのモーメントも6になりてこはつり合います。

(2) B1 置換 抽出

向かって左側の穴だけに2個のおもりをつるすことによって、反時計回りのかたむけるはたらきを6にするには、

- ・  $1(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 5(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $2(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 4(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $3(\text{目もり}) \times 2(\text{個})$

以上の3通りがあります。

(3) B1 置換 抽出

向かって左側の穴だけに3個のおもりをつるすことによって、反時計回りのかたむけるはたらきを6にするには、

- ・  $1(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 2(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 3(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $1(\text{目もり}) \times 2(\text{個}) + 4(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $2(\text{目もり}) \times 3(\text{個})$

以上の3通りがあります。

(4) B2 置換 抽出 分類

向かって左側の穴だけにおもりをつるすことによって、反時計回りのかたむけるはたらきを6にする方法は、おもり2個を用いる場合が(2)の3通り、おもり3個を用いる場合が(3)の3通りのほかに、

【おもり1個を用いる場合】

- ・  $6(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$ の1通り

【おもり4個を用いる場合】

- ・  $1(\text{目もり}) \times 3(\text{個}) + 3(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
  - ・  $1(\text{目もり}) \times 2(\text{個}) + 2(\text{目もり}) \times 2(\text{個})$
- 以上の2通り

【おもり5個を用いる場合】

- ・  $1(\text{目もり}) \times 4(\text{個}) + 2(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- の1通り

【おもり6個を用いる場合】

- ・  $1(\text{目もり}) \times 6(\text{個})$ の1通り

これらをすべて合計すると11通りになります。

(5) B2 置換 抽出 分類

向かって右側5番の穴に2個のおもりをつるすと、時計回りにかたむけるはたらきが $5(\text{目もり}) \times 2(\text{個}) = 10$ になります。左側の穴だけに3個のおもりをつるして、反時計回りのかたむけるはたらきを10にする方法は、

- ・  $1(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 4(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 5(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $1(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 3(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 6(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $2(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 3(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 5(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $2(\text{目もり}) \times 2(\text{個}) + 6(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$
- ・  $2(\text{目もり}) \times 1(\text{個}) + 4(\text{目もり}) \times 2(\text{個})$
- ・  $3(\text{目もり}) \times 2(\text{個}) + 4(\text{目もり}) \times 1(\text{個})$

以上の6通りがあります。

(記述問題の採点について)

- ・解答の字数制限にしたがっていない場合…不正解
- ・明らかな誤字・脱字がある場合  
…－1点
- ・文章表現の不備がある場合  
…－1点

**1**

問一	A	
	ウ	21
	B	
	イ	22
	C	
	エ	23
問二		23
	イ	24
問三		
	ア	25
問四		
	子	25
	ど	
	も	
	の	
	き	26

問五		
	エ	27
問六		
	お	
	く	
	び	
	よ	
	う	28
問七		
	エ	29
問八		
	イ	30
問九		
	ウ	31

問十		
二つ目		
	で	
	も	
	そ	
	の	
	日	32
三つ目		
	つ	
	ぎ	
	の	
	朝	33
	、	

**2**

問一		
	ウ	34
問二		
1		
	問	
	題	
	が	
	深	
	刻	35
2		
	私	
	た	
	ち	
	の	
	子	36

問三		
	豊	
	か	
	で	
	便	
	利	
	な	
	社	
	会	37
問四		
	ウ	38
問五		
1		
	ウ	39
2		
	イ	40

問六		
っ	う	自
て	発	分
ほ	想	さ
し	を	え
い	改	よ
と	め	け
願	、	れ
っ	思	ば
て	い	か
い	や	ま
る	り	わ
。	の	な
	心	い
	を	と
	も	い

41

小学五年  
**国語**  
——  
解答と解説

6	5	4	3	
①	①	①	①	問七
修	ア	三	水	ウ
58	54	50	45	42
②	②	②	②	問八
精神	イ	五	心	ま
59	55	51	46	だ
③	③	③	③	、
設計	オ	四	人	広
60	56	52	47	い
④	④	④	④	問九
放牧	オ	九	手	5
61	57	53	48	43
⑤			⑤	問九
祝日			木	5
62			49	44

(配点)  
 { ①〔問一〕各3点、他各5点  
 ②〔問四〕3点、〔問六〕7点、他各5点 } 計150点  
 ③④⑤⑥各2点

【解説】

1 角野栄子(かどのえいこ)の「ズボン船長さんの話」から出題しました。

ぜんそくのために家(別荘)にとじこもり、自分からはなにもしようとしなかったケンが、だんだん船長さんに心をひかれ、ついに勇気をだして、自分から近づくこうとしていく心の動きを読みとりました。

問一 A2 知識 関係

前後の文の関係を意識して選びましょう。

A 「どうやら……のようです」とつながります。

B 「きまつて」を入れることで、船長さんの規則正しい生活がえがかれます。

C 「たしかにきこえたはずなのに……(しかし)」とつながります。

問二 B1 具体化

「運動場も窓から見ただけでした」とあるように、ケンは自分から外へ出て行こうとはしません。でも「ベッドを窓辺に運んでもらつて」いるのは、外を見たいからです。つまり、興味はあるのです。

問三 B1 抽象化

「背中はびんとうしろにそつて」や「きりつとした調子で見つめている」からは、船長らしい毅然としたようすが感じられます。ただ、「杖が地面に届かずに、ぷらぷら」や「ズボンがおりてくるまで」がつけ加えられていますから、そのようすを想像してみてください。船長がきりつとして、真剣

であればあるほど、アンバランスで、ユーモラスな感じがしてきますね。

問四 B1 置換 具体化

勇気をだして口笛を吹いたのに、なんの反応もなかったときにケンが、(やつぱり、子どものきらいなガリゴリじいなんだ)と思つているところがありませんね。「やつぱり」とありますから、ケンが、船長さんを「子どものきらいなガリゴリじい」ではないかと思つていたことがわかります。

問五 B1 理由 推論

「もしみち代さんが知つたら……」よりあとにその理由が書かれています。「きつと船長さんのところまでとんでいて……なんていう」のがいやだったのでしょう。つまり、じやまされることではなく、おかあさんが手をかしてくれることがいやだったのでね。「なぜか、そんなふうにして船長さんと話すのはいやだと思つた」とありますから、おかあさんがよけいなことをすると、船長さんにきらわれるからというわけでもなさそうです。むしろ、自分がなにもしなくてもうまくいってしまうからいやだったのでしょう。

手をかしてほしくないけど、船長さんと親しくなりたければ、自分の力でやるしかない。自分の力でやれたかったということですね。「自分からやるうとしたことのないケン」が、自分の力でなにかをしようとしているということですが、でも、「とても勇気がありませんでした」とつづいていきますから、次の課題は「勇気」です。

問六 B1 置換 抽象化

口笛を吹けないのは「勇氣」がないからです。そんなケン  
は、はじめの部分で「ケンもおくびょうな子どもでした」と  
紹介されています。

問七 **B1** 置換

ほうれん草は、ノックアウトされたポパイに、外からあた  
えられるものです。ケンの口笛は自分がだしたものであって、  
外からあたえられたものではありません。それに、そのあと  
ケン、船長さんに無視されたと思いこみ、落ちこんでしま  
いますから、いまの元氣につながるものではありません。

まえの夜「ケンのにやりは……顔から消えませんでした」  
とあることに着目しましょう。これがいまの元氣につながっ  
ているはずですから、「ケンのにやり」をもたらししたもの、  
「船長さんは……にやりと笑った」が、いまのケンの元氣の  
もと、ほうれん草となつたと考えられます。

問八 **B1** 理由 推論

おかあさんがケンに対して、どんな思いを持っていたのか  
を、少し考えてみましょう。「ケンの病氣がこわくてしよ  
がないのです」とありますから、たしかにおかあさんは、ケ  
ンの病氣は心配でならないでしょう。でも、「もしみち代  
さんが知つたら、きつと船長さんのところまでとんでいつて  
……」とありますから、家にとじこめておきたいというわけ  
でもなさそうです。むしろ、外に出ていくことに賛成なので  
しょう。

ただ、「かあさんもいつしよにあいさつに行くわ」と言い  
出すようなひとですから、過保護であることだけは、まちが

いないですね。以上から、おかあさんはケンのことばをよろ  
こんでいると考えられます。それをかくそうとするのは、お  
かあさんのおどろきをケンに誤解されて、ケンの氣持ちをく  
じきたくなかつたからでしょう。

問九 **B1** 理由 推論

おかあさんといつしよに行くということは、おかあさんの  
過保護をいつまでも受け入れるということでもありませんね。  
でもそれでは、せつかく自分が勇氣をふるって船長さんに近  
づいたことが無になつてしまうような気がします。はじめか  
らおかあさんにたよつていたのと同じですからね。ケンは、  
最後まで自分の力で、船長さんに会いたいです。そのため  
にケンは勇氣をふるいおこしたのです。そして、ケンは自分  
の勇氣が結果に結びついたことも自覚しています。だからケ  
ンは、いま、もう一度勇氣を出してひとりで行けば、いまま  
でのおくびょうな自分とはちがつた自分になれるのではない  
か……そんなふうに通つていたのではないですか。

問十 **B1** 比較 分類

「でもその日、ケンは思いきつて、口笛を吹いてみました」  
から、時が変わっています。また、とうとうケンが勇氣をふ  
るって口笛を吹く日でもあります。もちろん、ここまでの場  
面でも、日はすぎているのでしようが、ケンの行動そのもの  
はまったく変わっていません。

「つぎの朝、ケンはほうれん草をいっぱい食べたポパイみた  
いに、元氣に起きだしました」で、もう一度、時が変わり、  
そして、ケンはとうとう、外に出ていきます。ここで場面を

わけることができませんね。

**2** 矢部三雄の「森の力」から出題しました。

身近な問題でもあり、人間の存在を左右する問題ともなった環境問題について、筆者は二つのことを主張しています。一つは、問題が深刻にならなければ、認識を深めようとしないうために手遅れになってしまうことをおそれ、問題が現実となる前に手を打っておかなければならないということ。もう一つは、人間の存在そのものが地球に負荷をかけているのだということを見出し、謙虚な姿勢をもって環境問題に対処しなければならぬということを主張しています。

問一 **B1** 理由

6段落に「今や、地球にとって、ほかの生物とは異なり、私たち人間の存在そのものが負担となつていいるのはまちがいありません」と書かれていることに着目しましょう。ほかに原因はあるとしても、決定的な原因は、この直前に書かれていることだと考えられます。そこで、5段落の「その半面、私たちの生存の基盤である地球を流れる時間の追隨をゆるさない、はるかに速いスピードで、私たちは地球に負荷をあたえるようになってしまいました」に最も近いものを選び、答えが決まります。

問二

具体例をあげるの「何か」を言いたいためです。その「何か」はたいがい具体例の直前か直後に書かれています。

1 **B1** 具体化

1段落に「このような性格の環境問題をうまくとえたものに水草の話があります」と書かれています。「このような性格の……」の、「このような」に着目すると、「しかし、その認識は、問題が深刻にならなければ深まらない」というのも事実のようです」から答えが見つかります。

2 **B1** 推論

具体例の直後の4段落に着目しましょう。「地球環境問題も、この水草の問題と同じような性質をもっています（だから）……問題が現実となる前にしっかりと手を打っておかなければなりません」と読めば、筆者が何を主張しているのがとらえられます。

問三 **B1** 置換 具体化

「道具を使い、火を利用し、機械をつくり、豊かで便利な社会を築いてきました」に着目しましょう。「豊かで便利な社会」が目的であったと考えることができます。

問四 **A2** 知識 関係

前後の文を確認しましょう。「……舗装道路は必要ないなどといつてみたり」という都会の人の言動に対し、(4)以降では、「こういう意識は正しいでしょうか」と疑問を投げかけ、「……一人当たりの地球への負荷量ははるかに大きいはず」と否定的な見解を述べていることがわかります。逆説の「しかし」が入ります。

問五

1 **B1** 具体化

「謙虚」ということばがほかの箇所でのように表現されているか確認しましょう。すると、6段落にすでに登場していることがわかります。ここには「私たち人間の存在そのものが負担となっているのはまちがいありません……謙虚に受けとめていかなければならないでしょう」と書かれています。この自覚から謙虚な姿勢が生まれるわけですから、この自覚を失わなければいいわけです。

2 **A2** 知識 比較

「ない」には、助動詞の「ない」と、形容詞の「ない」とがあります。助動詞の「ない」は、動詞のあとにつくものですが、具体的には「ぬ」とおきかえてみると、確認できます。「ぬ」とおきかえられるものは助動詞です。この「ない」は「失わぬ」といえるものですから、助動詞です。イだけが、「できぬ」といえる助動詞、そのほかは形容詞です。

問六 **B2** 筋道 置換 変化

筆者は9段落で「公德心に欠ける光景」として「平気でゴミを捨てたり」などの例をあげ、このような行為をする人々に対し、「自分さえよければかまわないという発想」と主張しています。これが、公德心が欠けている人々の考え方です。そんな彼らに対し、段落の最後で公德心は「思いやりの心をもつことであって来る」と述べています。つまり筆者は彼らに「思いやりの心」をもってほしいのです。「自分さえよ

ければかまわないという発想」を改めることと、「思いやりの心をもつ」ことが書かれていれば正解となります。

※ 設問の指示や字数・文字指定に従っていないものは不正解とします。ただし、誤字脱字が一つの場合は減点1点、二つある場合は減点2点、それ以上は不正解とします。また解答の説明に過不足がある場合は減点3点とします。

問七 **A1** 知識

「枚挙にいとまがない」という慣用表現です。非常にたくさんありすぎて、いちいち数えきれないという意味です。

問八 **B1** 関係

「まだ……わずかな部分にあるだけだからです」の直前に入れましょう。すると「わずかな部分にあるだけだから」が、「だれも気づきません」の理由を説明する文になっていることがわかります。

問九 **B1** 比較 分類

前半では「問題が現実となる前にしっかりと手を打っておかなければなりません」と主張し、後半では「思いやりの心をもつことが基本となるでしょう」と主張しています。